

2010年スケジュール

2010年6月10、11日

厚生労働省全国油症治療研究会議

ホテルレガロ福岡に於いて開かれました。

全国油症一斉検診

下記の11班により年に1回実施しています。

詳細は、各自治体にお問い合わせください。

昨年の研究成果

6月10、11日に全国油症研究会議が開催されました。多数の基礎的・臨床的研究の報告が行われました。その概要をご紹介します。

1) 産業医科大学の吉村先生は、平成22年3月に報告書が発表された「油症患者健康実態調査結果」(実態調査は平成20年度に施行)の概要について報告されました。この調査は油症発生以来、全認定患者1,420名を対象とした初めての調査で、1,131名から回答を得ました。結果の概要の報告書は厚生省のホームページから閲覧できます。この結果をもとに、油症の解明が一步でも二歩でも前進する事が期待されます。(http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r98520000005hks.html)

2) 九州大学薬学研究院分子衛生薬学で

は、ラットにおいて、ダイオキシン類のTCDDに胎児期に暴露されると脳下垂体障害によるステロイドホルモン合成抑制が生じること、またその抑制はビタミンの一種である α -リポ酸投与により改善できることが明らかにされています。また、ラットにおいてTCDDによる肝臓へのトリグリセリドの蓄積がワインに含まれるレスベラトロールにより軽減されることや、TCDDがラット胎児脳下垂体のゴナドトロピン遺伝子発現を直接抑制することも報告されました。

3) 福岡市立こども病院の月森先生は母児双方におけるダイオキシン類の血中濃度について研究され、高濃度ダイオキシン類暴露においても母体から胎児へのダイオキシン類の移行は少なく、胎盤によるバリア機能の存在が示唆されることを報告されました。

4) 九州大学整形外科の福士先生は、骨密度検診の結果の解析から、ダイオキシン類濃度と骨密度減少との間に関連を認めなかったことを報告されました。

また長崎大学保健学の吉村先生は、長崎県の認定者と雲仙地区在住者との比較を行い、骨密度には差がなかったものの、骨吸収の指標となる尿中のNTX (type 1 collagen cross-linked N-telopeptide) は認定者の方が低下していたことを報告されました。

5) 九州大学病院医療情報部の徳永先生は、全国油症検診受診者の2,3,4,7,8-PCDFの減少率について解析し、男性

の受診者では年齢・過去の喫煙習慣が、女性の受診者では過去の飲酒習慣がPCDFの減少率と関連していたと報告されました。東大病院企画情報運営部の松本先生も2,3,4,7,8-PCDFの減少率について解析され、老化による代謝能力の低下の一形態として半減期が伸びている可能性があることが報告されました。

6) 長崎大学皮膚科の清水先生は、PCBが代謝過程で活性酸素を産生し酸化ストレスの原因となっている可能性があることから(油症新聞2号をご参照下さい)、酸化ストレスで増加するという報告のある血清中の可溶性CD163を測定しましたが、認定者と未認定者との間には有意差を認められなかったことを、また、穂山先生は自己免疫疾患と関連するTh17細胞から分泌される血清中のIL-22を測定し、認定者では未認定者と比較すると有意に低値であることを報告されました。

7) 福岡県保健環境研究所の梶原先生は平成21年度油症検診でのダイオキシン類測定結果について報告されました。2,3,4,7,8-PCDFの平均血中濃度は、認定患者72名では110 pg/g lipid、未認定者189名では20 pg/g lipidでした。

8) 九州大学油症センターの内先生は血清中の各種ケモカインについて測定を行い、認定者では未認定者と比較するとMCP-1やIL-8が上昇しているものの、RANTESやTARCなどのケモカインは減少していることを報告されました。

平成22年度自治体連絡先

福岡県班 (福岡県、大分県、宮崎県)
福岡県保健医療介護部保健衛生課
食品衛生係
TEL: 092-643-3280

長崎県班 (長崎県、佐賀県、熊本県)
長崎県県民生活部生活衛生課
食品乳肉衛生班
TEL: 095-895-2364

関東以北班 (東京都、川崎市、埼玉県、さいたま市、茨城県、横浜市、神奈川県、栃木県)
さいたま市保健福祉局保健部
食品安全推進課食品安全係
TEL: 048-829-1300

千葉県班 (千葉県)
千葉県健康福祉部衛生指導課
食品安全対策室
TEL: 043-223-2626

愛知県班 (岐阜県、静岡県、愛知県、三重県)
愛知県健康福祉部健康担当局
生活衛生課食品安全対策グループ
TEL: 052-954-6297

大阪府班 (滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県)
大阪府健康医療部食の安全推進課
安全推進グループ
TEL: 06-6944-6703

島根県班 (島根県、鳥取県)
島根県健康福祉部薬事衛生課
食品衛生グループ
TEL: 0852-22-6292

広島県班 (広島県、岡山県)
広島県健康福祉局保健医療部
食品生活衛生課食品衛生グループ
TEL: 082-513-3104

山口県班 (山口県)
山口県環境生活部生活衛生課
食の安心・安全推進班
TEL: 083-933-2974

高知県班 (愛媛県、高知県、香川県)
高知県健康政策部健康対策課
TEL: 088-823-9674

鹿児島県班 (鹿児島県、沖縄県)
鹿児島県健康福祉部生活衛生課
食品衛生係
TEL: 099-286-2786